

【令和6年度】

- ① 寄附活用事業の事業費計 290,473,304 円
- ② 寄附額計 23,500,000 円

1. 男女共同参画センター運営、管理業務

- ・地域再生計画に掲げる事業名
活力ある筑前町を維持するための人材の育成と雇用を創出する事業

- ・事業の概要
男女共同参画の拠点として地域に密着した啓発事業等を行い、男女共同参画社会の形成の推進を図る。

- ・事業費の内訳
事業費計 11,375,296 円
地方創生応援税制の適用のある寄附額計 300,000 円
上記以外の財源 11,075,296 円

2. 町内まつり事業事務

- ・地域再生計画に掲げる事業名
地域魅力の情報発信により、筑前町への新しいひとの流れを創出する事業

- ・事業の概要
地域コミュニティの推進と本町の活性化及び町民の連帯感を醸成するために開催される祭り・イベント事業に要する経費に対し補助金を交付し、また、祭りの実施や広報活動等の支援を行う。

- ・事業費の内訳
事業費計 23,562,976 円
地方創生応援税制の適用のある寄附額計 500,000 円
上記以外の財源 23,062,976 円

3. 戦跡保存整備事業

- ・地域再生計画に掲げる事業名
地域魅力の情報発信により、筑前町への新しいひとの流れを創出する事業

- ・事業の概要
かつて本町には旧陸軍が東洋一の規模を誇った大刀洗飛行場を中心とする一大軍都

が存在し、歴史的役割を果たしながら大きく発展していったが、昭和20年3月の大空襲によって壊滅的な被害を受け、民間人を含む多くの尊い命が奪われることとなった。また、この飛行場は特攻隊の中継基地として、数多くの若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもある。このような多くの尊い犠牲のうえに今日の平和と繁栄があることを深く感謝し語り継ぎ、平和のメッセージを発信し続けていく拠点として大刀洗平和記念館は建設された。周辺には今もさまざまな戦跡が残っており、中でも高上(たこえ)地区にある掩体壕(えんたいごう)は当時の様子を今に伝える貴重な戦跡として保存活用する目的で整備を行う。

- ・事業費の内訳

事業費計 244,784,585 円

地方創生応援税制の適用のある寄附額計 19,500,000 円

上記以外の財源 225,284,585 円

4. 地域学校協働活動事業（放課後アフタースクール）

- ・地域再生計画に掲げる事業名

子どもと子育て世代から選ばれるまちを創出する事業

- ・事業の概要

町内の小中学校で、放課後の空き教室を活用したアフタースクール事業を実施。小学校：家庭学習の定着や子どもの居場所づくりを目的とし、学習支援や多様な体験活動を実施。中学校：学習の意欲喚起を促し、更なる学力向上を図るため学習支援を実施。

- ・事業費の内訳

事業費計 10,750,447 円

地方創生応援税制の適用のある寄附額計 3,200,000 円

上記以外の財源 7,550,447 円

以上